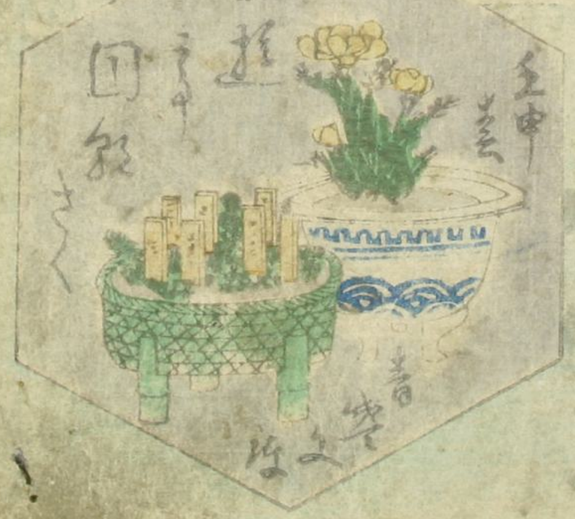
今朝春三月
組盃貳編
山と青ゝ分ル
嘉高芽出度



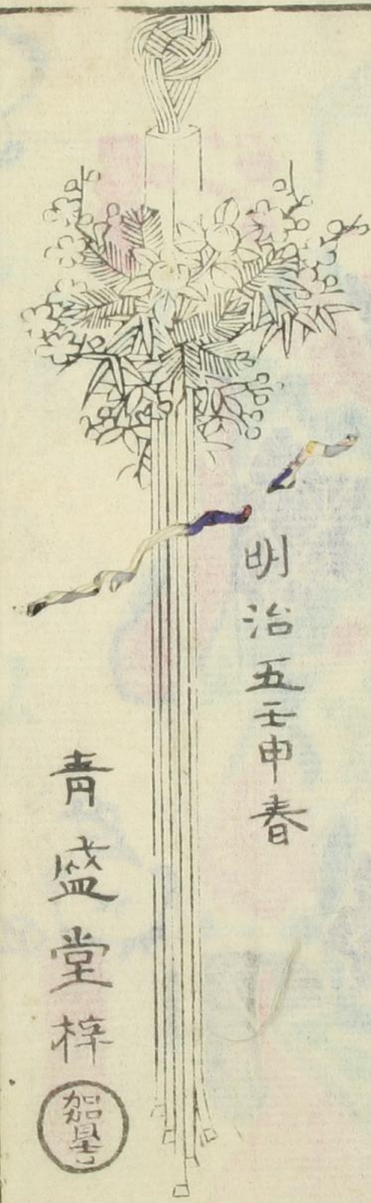
A 404
2

48-7590

二編上
二編下

今朝春三組杯貳編上

山二亭有人補綴
三遊亭圓朝作話　錦朝樓芳虎画



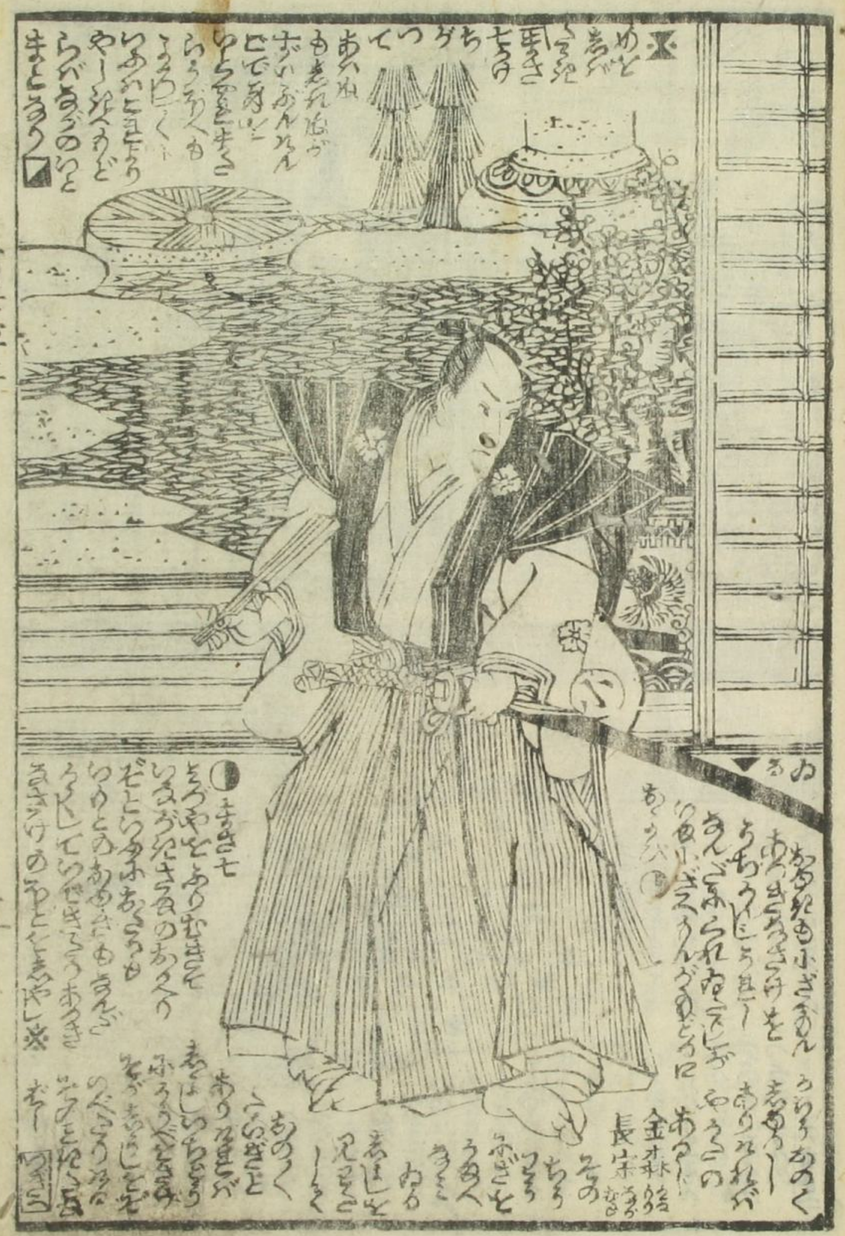
明治五壬申春

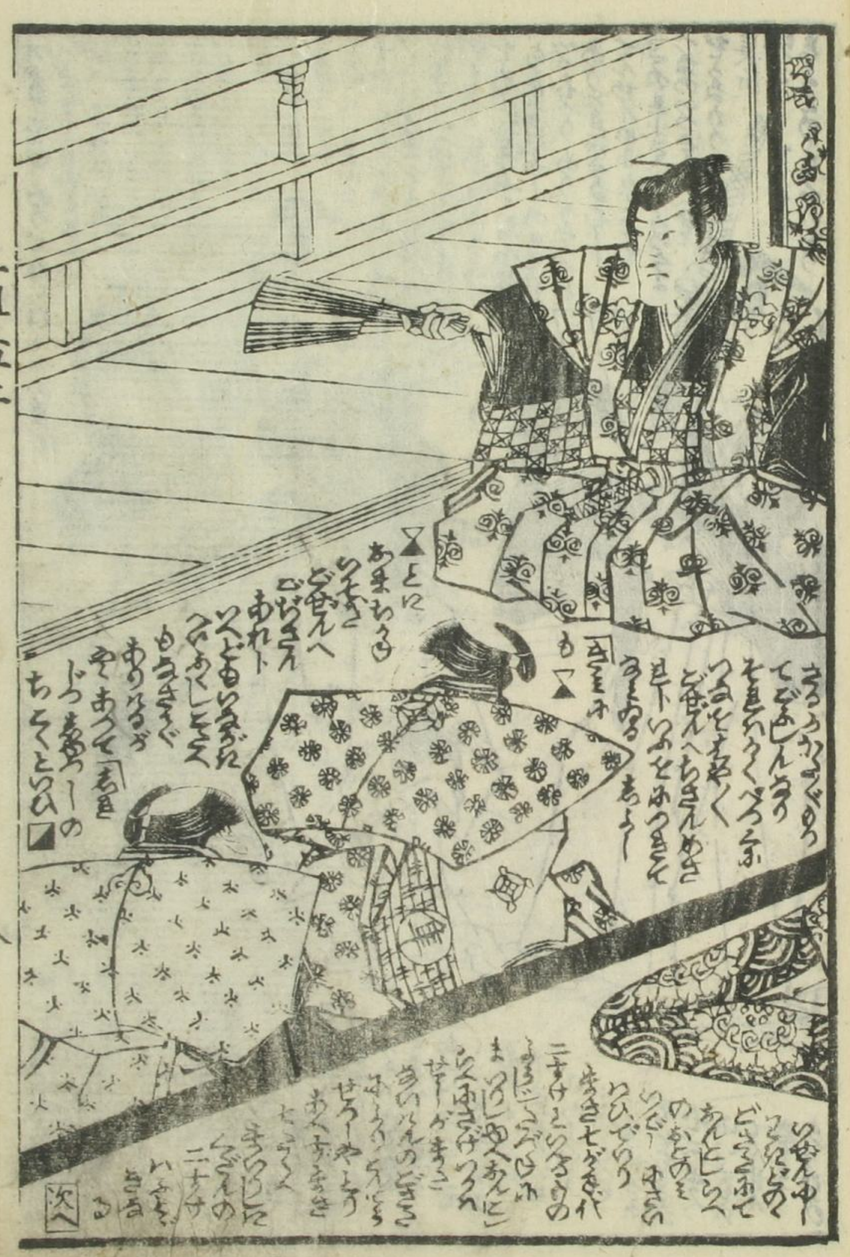
青盛堂梓

僕一日他ふ招まし國綱の刀一節切船人とり三題を。速が克り附會しが其笛竹乃節ふ各一夜限なる棄小舟と思ひの外ふ愛玩を得。扇拍子を艫拍子ふ例の鐵面皮でおし乃ー。上下一編に帙ふ。著て視よりの吏なりしが夫ハ面揖の重荷ふて看官の機嫌を取揖ハ及びも形なる事ハ常住のそなた侭そゝと沖越し大先生にと辞しなるを。去年もちうつと四山ゝ乗合さまし山く亭。庁道校汀を手傳ひんと云ふてクット大船ふ乗地で古刀ゆ紀あれし。彼國綱も附燒刃。唯本職の漆削が便。莫遊書房ハ笛の音の利ゆ非やゝと浮雲めの形ら

○稲垣小三郎

○小三郎云号音羽後ハ丁子屋の遊女音羽太夫





圓朝作話 有人補綴芳虎画圖

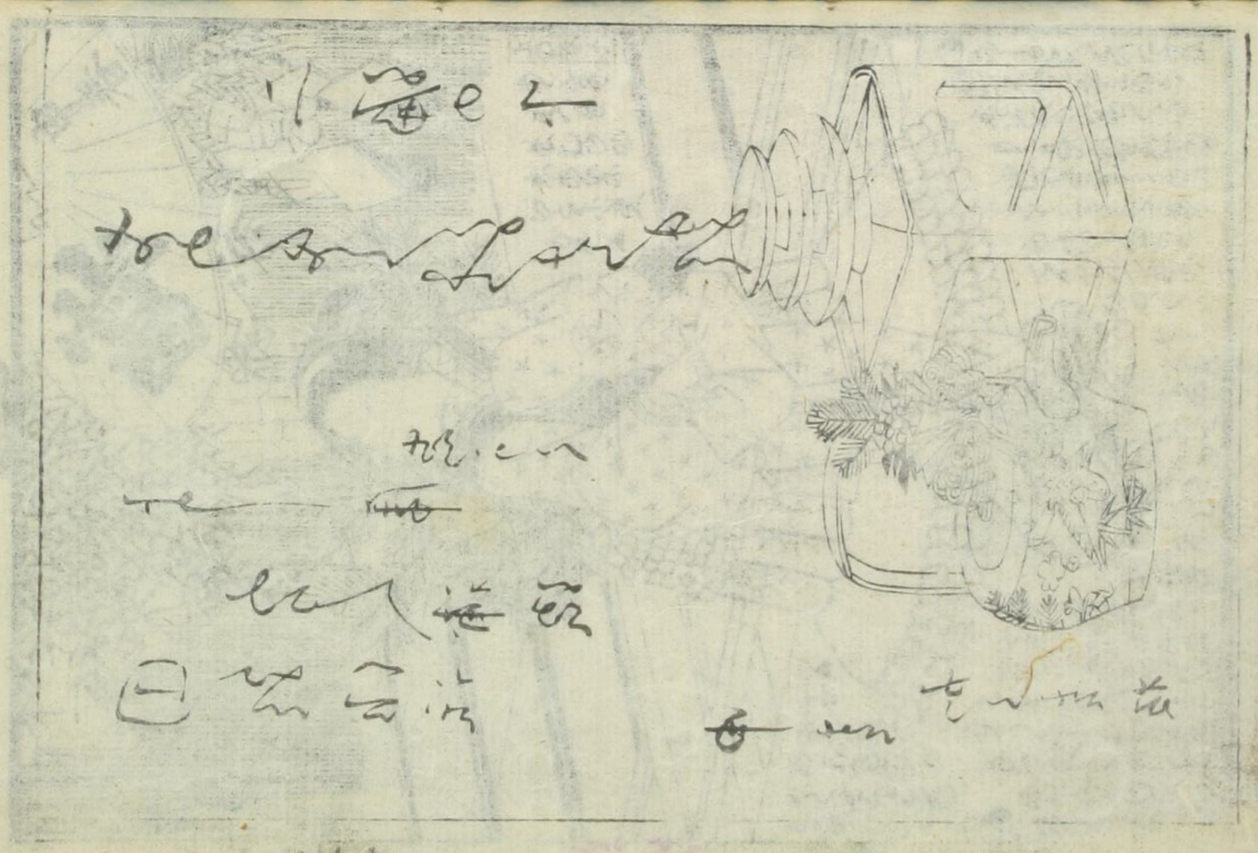
松飾徳若譚 五編 六編 七編 假名垣魯文作 孟齊芳虎画

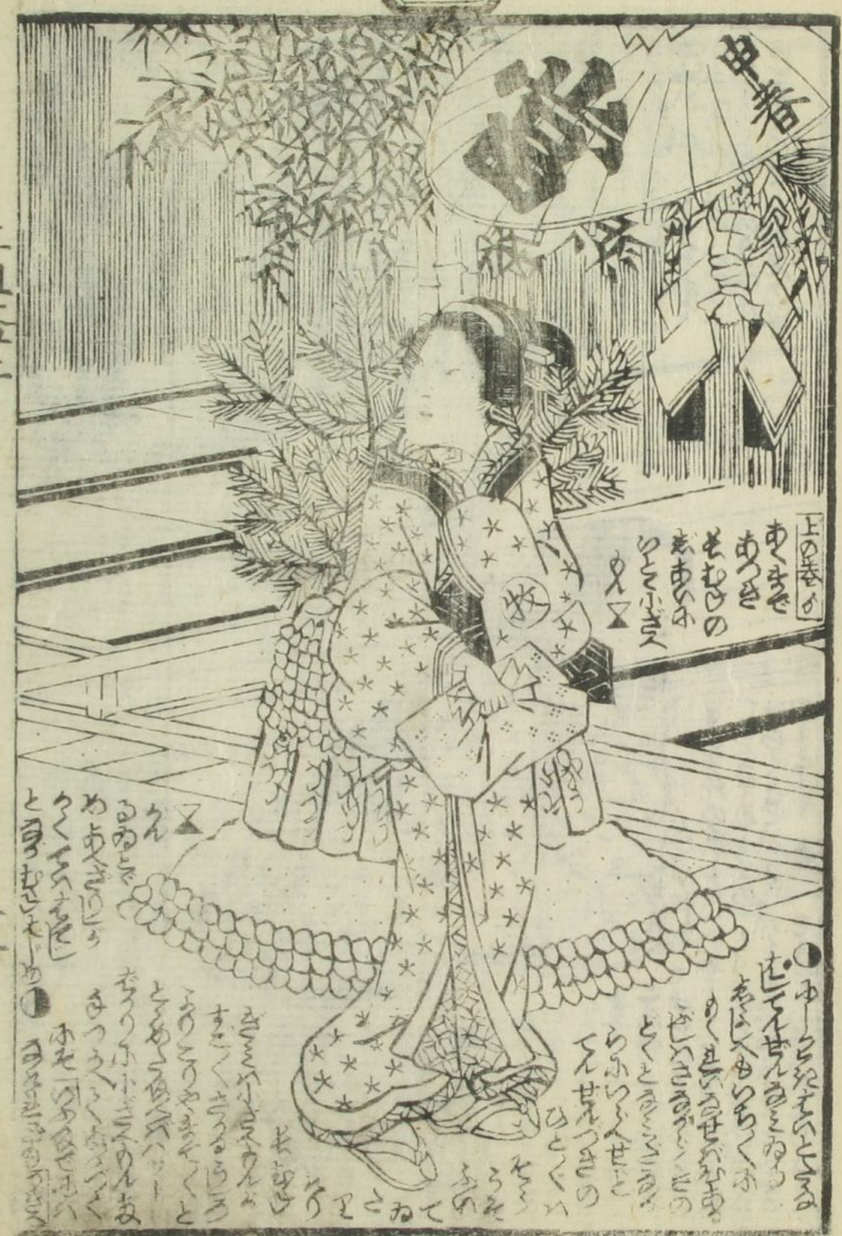
今朝春三組盃 初編 二編 三編 山々亭有人補綴 三遊亭圓朝作話 錦朝楼芳虎画図

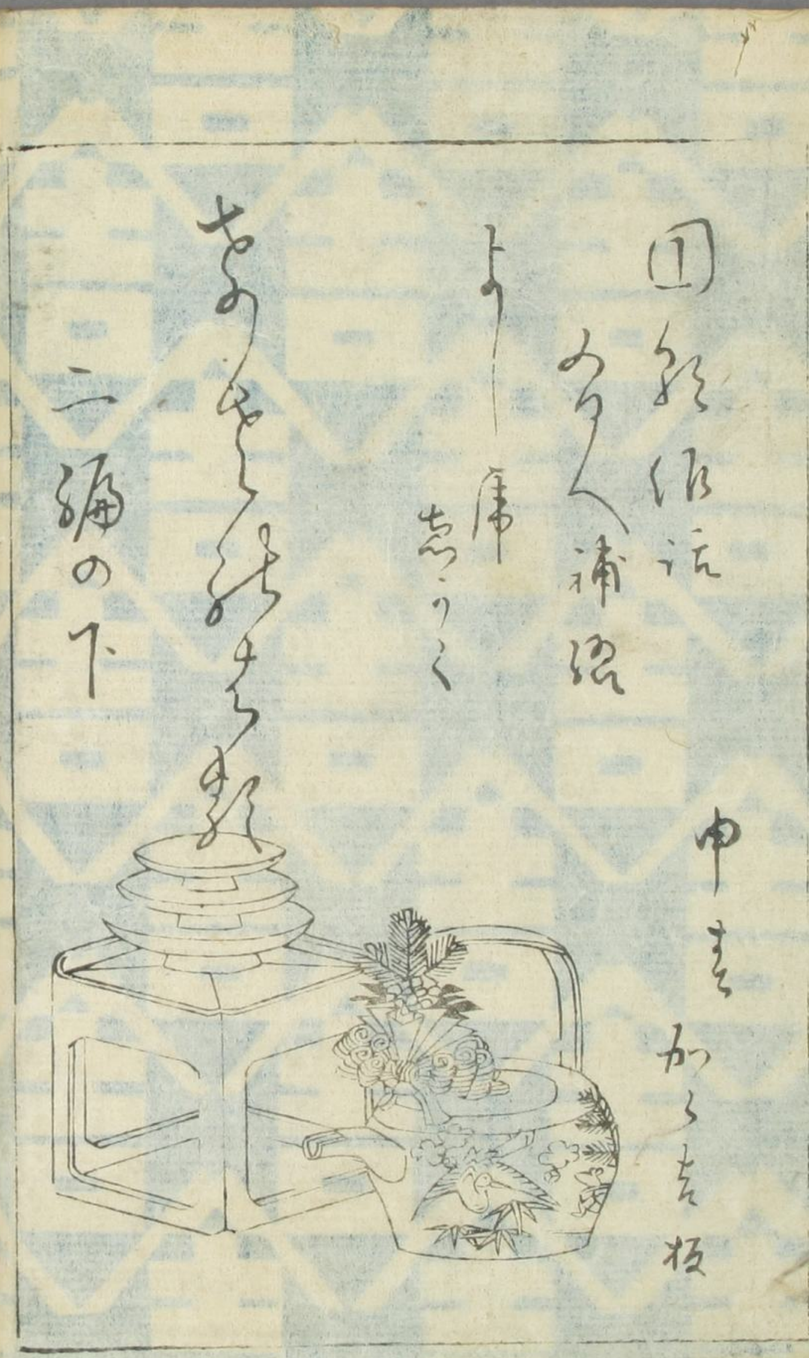
いろは節要 初編 十編 山々亭有人作 鄙川周重画

繪本太豐記 初編 二編 三編 孟齋芳虎画作

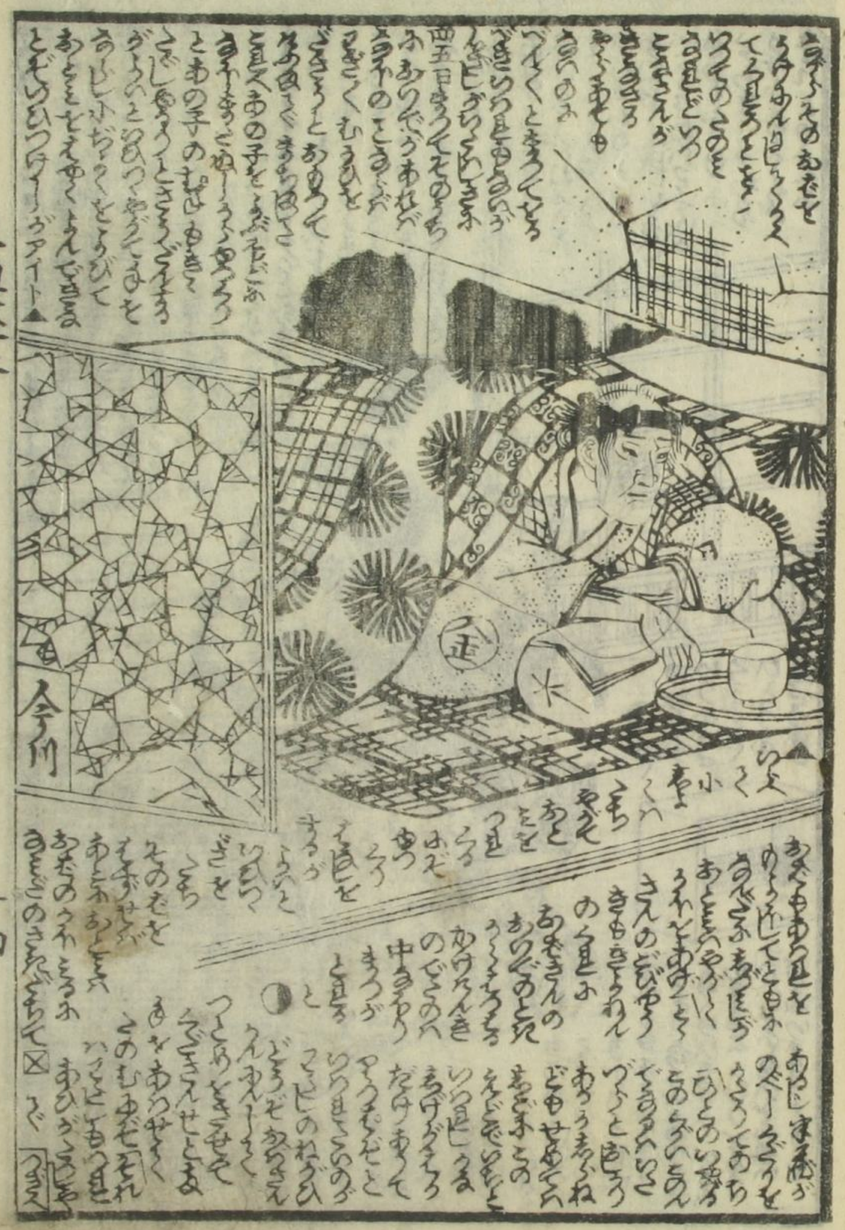
地本問屋 両國廣小路 加賀屋吉兵衛板



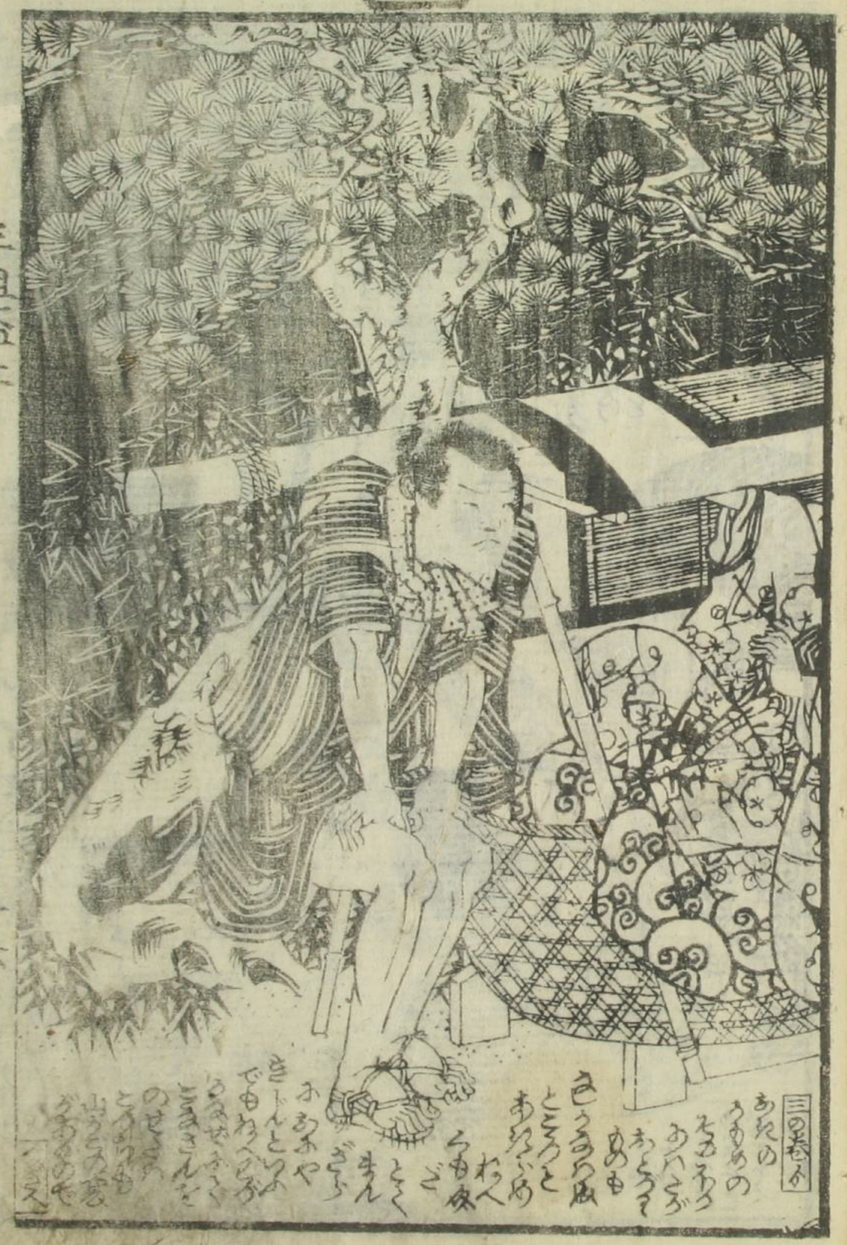

三
申春
上の巻か
三五六五二

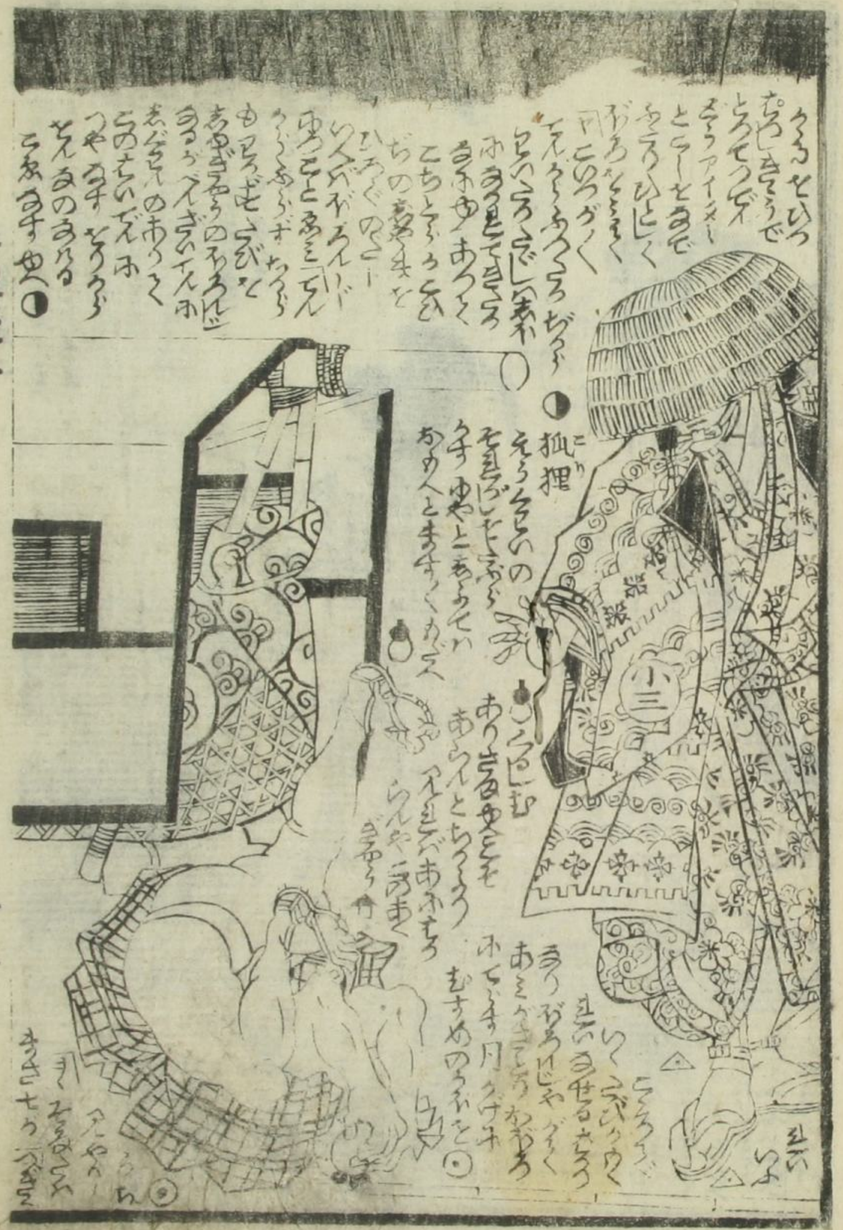

四
新作法
補法
庫
一編の下
中巻
かくし板

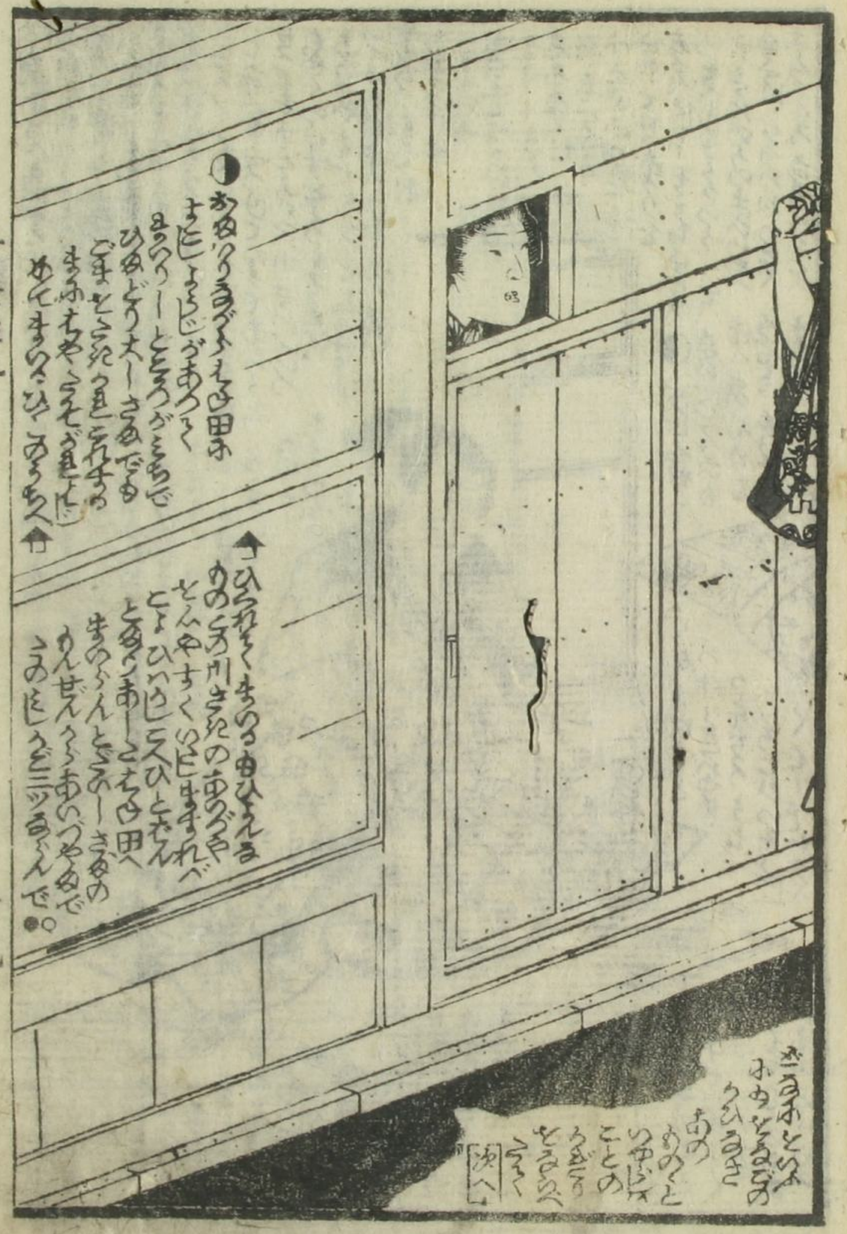
大福帳
金銀出入帳

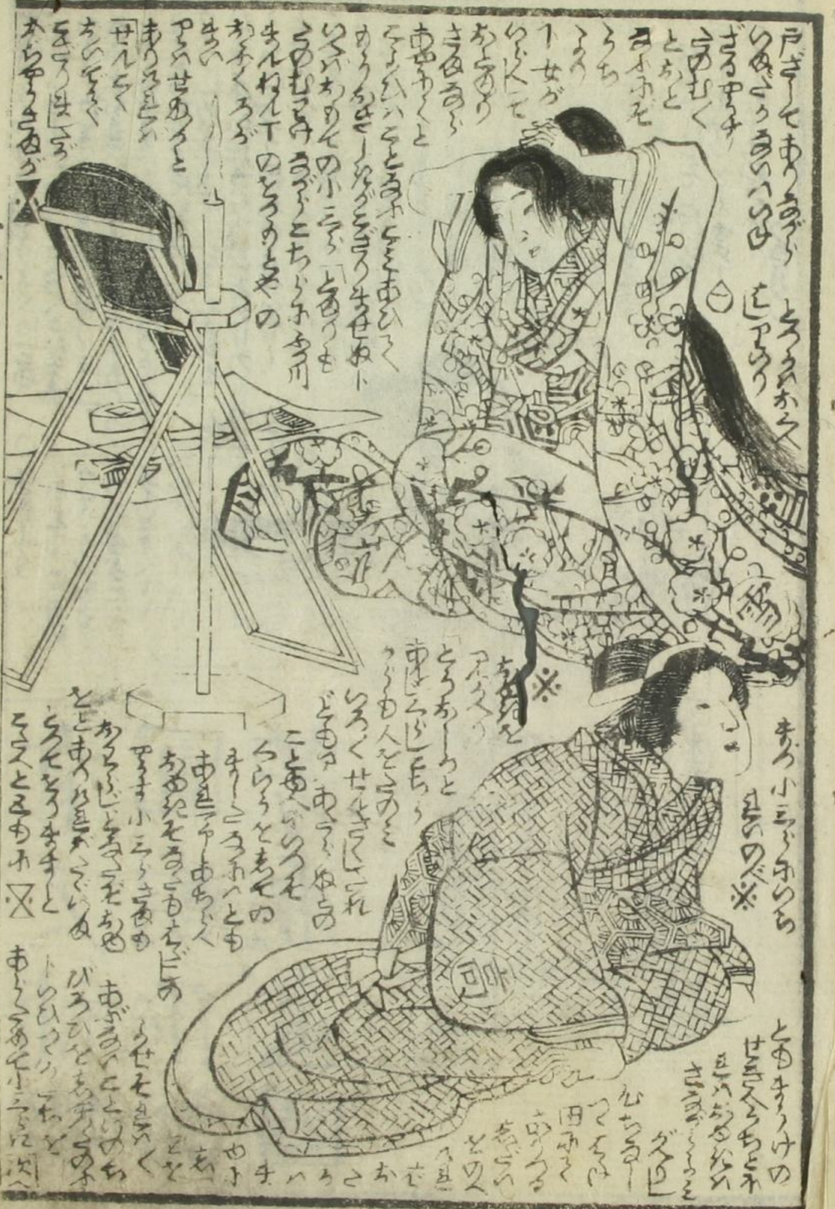


大福人形
金銀出入帳









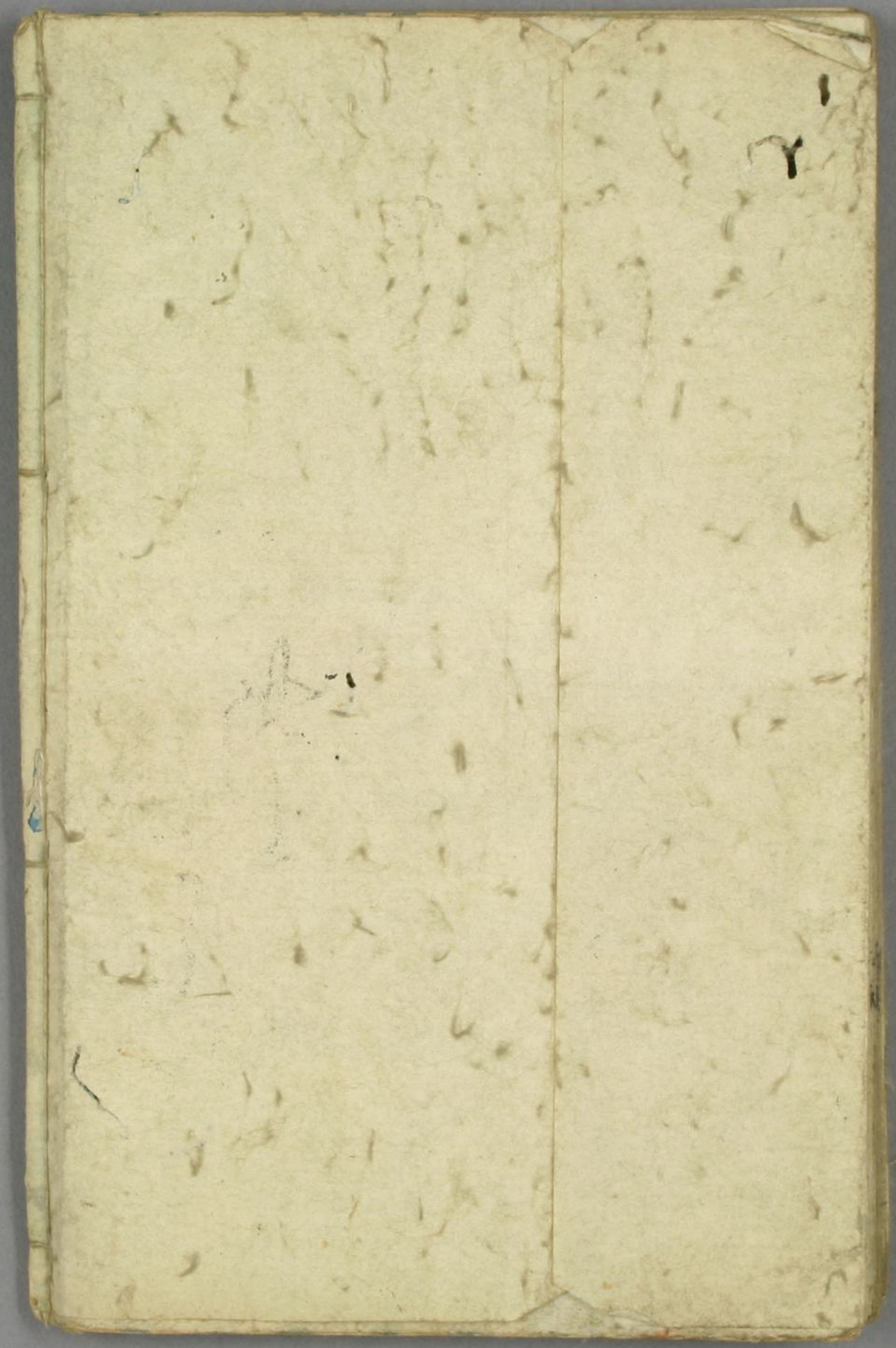
增補西國奇談

廿編 爲永春水編 孟齋芳

浮緑娘白浪

九編 假名垣魯文編 錦朝樓芳

田川月と梅若

五編 柳亭種彦 六編 山亭有芳 孟齋芳

010190518820